

さいたま市立大宮八幡中学校

〔学校教育目標〕心豊かでたくましい、

広い世界に生きる人間の育成

学校だより **きゃら**

「大宮八幡中学校の樹」

第1号

令和7年4月8日 発行



さいたま市見沼区大字南中丸357

TEL 048-687-8800

FAX 048-687-9301

好奇心こそすべての始まり

校長 下館 文雄

三寒四温の繰り返しの中で、そこここに咲く花の彩りや穏やかな風の柔らかさに春の息吹が感じられるようになりました。

保護者の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げますとともに、日頃より本校の教育にご支援・ご協力を賜りますことに厚く御礼申し上げます。

本校は、先月157名の卒業生をお送り出し、155名の新入生を迎え、全校生徒477名、教職員43名で新年度をスタートすることとなりました。職員一丸となって努力してまいります所存です。

【正門横に咲く桜】



本校の教育方針は昨年度に引き続き、ESD（持続可能な開発のための教育）研究校、ユネスコスクールとして、「持続可能な社会の担い手をはぐくむ教育」を推進し、地球規模で考え、足もとから行動する生徒の育成に努めてまいります。本校では、この研究をとおして子どもたちが未来の社会を生き抜くために必要となる思考力、判断力、表現力等を伸ばしていけるよう取り組んでまいります。

また、「地域とともにある学校」を目指し、本年度も学校運営協議会¹が主体となって高齢者にやさしいまちづくり「認知症サポーター養成講座」を開催いたします。認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の方やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに取り組んでまいります。

さらに本年度、市教育委員会から「部活動地域展開モデル校」の委嘱を受け、「地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる」という意識の下、生徒の望ましい成長を保障できるよう、持続可能で多様な環境が整備できるよう研究してまいります。「部活動地域展開モデル校」の詳細については、4月25日（金）の部活動保護者会で説明いたします。

¹ 地域住民や保護者の代表の方々が、教育の当事者となって学校運営や学校の支援について協議する機関です。

◆学校教育目標

心豊かで たくましい 広い世界に生きる人間の育成

好奇心こそすべての始まり

◆目指す学校像 「地球規模で考え、足もとから行動する生徒の育成」

- ① 夢や希望をはぐくむ教育を展開する学校
- ② 生徒一人ひとりを大切にした教育を展開する学校
- ③ 学習の基盤となる資質・能力の育成を図る学校

◆目指す生徒像 「持続可能な社会の担い手としての自覚をもった生徒」

- ① 主体的に学ぶ生徒
- ② 心豊かな生徒
- ③ たくましい生徒

◆目指す教師像 「教職員自ら率先して持続可能な社会の担い手として自覚をもち、信頼関係を基盤とし、常に生徒と向き合う姿勢の教師」

- ① 分かる授業を展開し、生徒の学習意欲を高められる教師
- ② 生徒の気持ちに寄り添える教師
- ③ 保護者や地域と連携することができる教師
- ④ 協働して課題に取り組める教師